



3-3-3 Kasumigaseki, Chiyoda-ku,
Tokyo, 100-0013 Japan
TEL: +81-3-3593-0139
FAX: +81-3-3593-0138
URL: www.butsuryu.or.jp

News Release

一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

平成 31 年 2 月 12 日

『第 1 回物流業界研究セミナー大阪』を開催

(一社) 日本物流団体連合会 (田村修二会長) は、2 月 3 日、サンライズビル大阪において、会員企業 36 社と共同で、初めて「物流業界研究セミナー大阪」を初開催し、大学 3 年生を中心とした 290 名の学生が参加した。

本セミナーは、採用をめぐる環境が厳しさを増す昨今において、若い世代に対し、参加した物流連合会員企業各社が会社概要や事業内容の説明を行うことで、物流業の社会的重要性や先進性について幅広く業界の理解を深められる機会を提供することを目的とし、1 月 19 日 (土) の東京開催に続き、多くの会員企業から関西での開催を求める声に応える形で、初めて大阪開催を実現したものです。

当日、参加学生は、会員企業 36 社が構えるブースを自由に訪問しながら各社の会社概要や事業内容の説明 (1 クール 30 分で 9 クールのタイムスケジュール) を受けることを通じ、陸・海・空・倉庫・フォワーダー等、多業種で構成される物流企業の役割や使命等、様々な情報を収集した。

また、参加各社の説明と並行して行われた、松田事務局長による『日本の物流業界について』と題した講演会や㈱マイナビによる『面接&マナー対策講座』、今年は新たに追加した青山商事㈱による『スーツの着こなし術』の講演会には数多くの学生が参加し、熱心にメモを取りながら聴講する姿が確認された。

続いて 2 回に分けて行われたパネルディスカッションでは、会員企業の若手社員で構成された「物流いいとこみつけ隊」のメンバーにより、仕事のやりがいや辛かった経験談等、生の声を学生に伝える機会となった。最後に、今後の就職活動対策として、同メンバーによる指導のもと参加希望学生をグループに分けたグループワークが行われた。「これからの物流業界に必要な企業を立ち上げよう！」をテーマとして、各グループがそれぞれ効果的な社名や事業内容の企画・立案を行った。出来上がったコンセプトについて、グループ毎に発表が行われ、全てのプログラムが終了した。

今後は参加学生、参加企業からのアンケートの分析を行い、今回のセミナーに関する課題を抽出した上で、次年度以降の開催に向け、鋭意検討していく方針である。

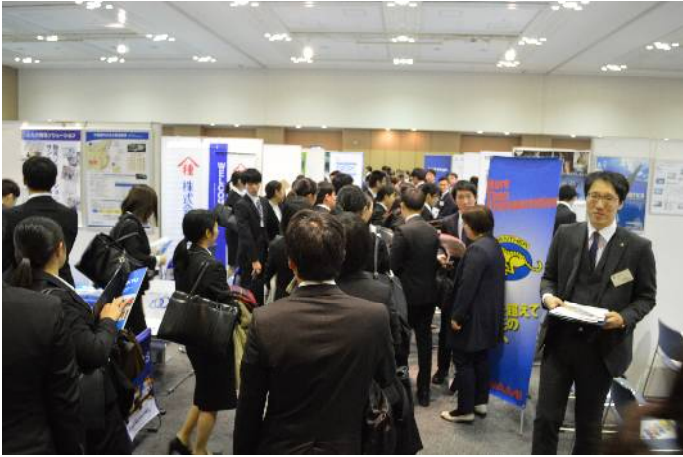
以上
事務局：齊藤



受付風景



会場風景①



会場風景②



講演会「日本の物流業について」



パネルディスカッション



グループワーク